

いつまでも大好きなエステの仕事

化粧品を選んだりメイクを施したり、美容に関わることが昔から好きでした。「自分の好きなことを仕事にしたい」という想いを叶えて、高校卒業後からこの業界で仕事をしています。

美容の仕事以外に就く自分は想像できませんね。

「楽しい」から始まった仕事ですが、お客様のサポートを通じて一緒に改善ができるようになってからは、いつしかやりがいになりました。自分を必要としてくれるお客様の力になって、「綺麗」をお手伝いできることは嬉しいです。

最初に就いたのは化粧品関係の仕事で、メイクなどのサポートに携わり、お顔を中心に肌改善の指導などをしていました。お客様との信頼関係が深くなると、お顔以外のさまざまなことも相談していただきます。肌を綺麗にするためにはメイクだけでなく、生活習慣や体の代謝などにも気を配る必要があるのです。

もっとお客様の力になれる幅を増やしたいと思うようになりましたし、お顔以外の違う方向からもアドバイスできるようになりたいなりました。

「綺麗」のために、トータルで力になれる仕事ができるようになりたい。また、いつまでも女性らしく、輝けるエステティシャンでいたいと思い、スリムラインに入社しました。

お客様と関わるうえで、信頼関係が築けるように寄り添うことを大事にしています。

信頼できる距離感になれないと、お客様は本当に悩んでいることをエステティシャンに相談できず、悩みが解消しきれないかもしれません。

「かゆいところに手が届く」関わりを心がけ、お客様が求めていることを汲み取れるように、ひとつひとつのお声がけを大切にしています。

お客様の希望が叶い、落ち込んでいた気分が前向きに変わっていく瞬間に立ち会えることは何よりの喜びですね。お客様から「鎌田さんをお願いしてよかった」といった言葉をかけていただくことがあります。それら一つひとつが私の原動力になっています。

エステティシャンとして経験を重ねる中で、自分一人の力でサロンを変える難しさ、家庭と両立することの難しさなど、さまざまな悩みを抱くようになりました。

スリムラインは、お客様のことはもちろん、私たちスタッフも大切にしてくれるので大変安心しています。

たとえば、「サロンをこうしたい！」という想いを伝えると、社長たちはいつも肯定し、一緒に形にしようとしてくれます。前職ではこういった経験がなかったので、嬉しいですね。

会社のビジョンを共有しつつ、サロンをみんなと一緒に作っていくことはやりがいです。

スタッフが楽しく働き、プライベートを充実させている姿を見て、「ここならいつまでも美容の仕事が続けられる」と直感しました。

お客様に良いサービスを提供するためには、働く人たちが楽しんで働ける環境作りが大事だと考えています。スタッフ皆が同じ目標を共有し、切磋琢磨できたらと思っています。

「痩身と言えばスリムラインだね」と評判になるようなお店にしていきたいですし、東北一お客様の満足度が高いサロン作りを目指していきます。



The Philosophy of Yumezukuri Tohoku

人生に『夢』づくり、ゆめ溢れる『人』づくり

R a i K a m a d a